

## 無料動画講座 Day1 : 自己紹介をマスターする



まずは動画の復習をしてみましょう。設定は社内のネイティブスピーカーの同僚との自己紹介でした。

ポイントは、以下の4点でした。

### 1. 声はとにかく大きく、しっかりと

日本人はすごく声が小さいので、声を大きめに出すことを心掛けること。

特に英語は日本語と違って声が小さいと聞き取りづらい単語、俗に言う子音があるため要注意。

具体的には、日本人は肺に半分程の空気入れて、話し終わった状態ではまだ空気が残っているが、英語を話す際は、肺をフル満タンにして話し終わったら全ての空気を吐ききった状態になる位の大きな声でしゃべること。

### 2. 不必要な笑顔は避けるがほほえみをたたえる

不用意な笑顔を避けることが大事。

フレンドリーなことを示すために笑顔は大事だが、必ずしもずっと笑っている必要はない。

挨拶する時など要所、要所でニッコリ満面の笑顔で答えるということに集中すること。

### 3. 握手は力強く

たとえ内部、外部、友達、誰であっても握手をすることが非常に多い。

握手はファーストインプレッションなので力強く握って返すこと。

### 4. 余計なことを言おうとするより発音を綺麗に

ビジネス英語全般に言えることですが、自分が頭で思っていることを全て英語にしないと、と焦るよりも今自分が持っている英語でしっかりと発音で伝えることに注力すること。その方がすぐに通じるし、すぐに人間関係が築けるはず。

発音を大事にしたほうがいいため、動画では2つに抑えご紹介しました。

まずシンプルに Hello, my name is Yuki. Nice to meet you.

ただし日本人だとカタカナ英語になってしまいますのでそれを防ぐためにも口をしっかりと動かしてお伝えすることが大事。

これで英語がそこそこ通じるかもというファーストインプレッションを与えます。

名前を言い終わった後には、What department do you work in? 「君どこの部署で働いてるの?」と聞くことができる。そうすると相手側が〇〇の部署と答えてくれるでしょう。

ビジネス英語初心者だとすべてを聞き取ることは難しいですが、ある程度覚えておくと非常に楽になります。ご自身の部署、もしくは来るかなと思う人の部署はあらかじめ調べておきましょう。

## 【参考】

経理/財務:Financial Department 人事部:Human resource マーケティング:Marketing Department  
開発部:Development Department 技術部 Engineering Department  
広報部:Public Relations Department 営業推進部:Sales Promotion Department

## 【Dialogue】:ネイティブ同士の会話を復習してみましょう

You: Hello, I'm Peter, nice to meet you. 「こんにちは、ピーターと申します、はじめまして。」

Them: Hi, I'm Emily. 「こんにちは、エミリーです。」

You: What department do you work in? 「どこの課で働いているんですか？」

Them: I'm in accounting. 「経理課にいます。」

You: OK, let me show you to your desk. 「そうですね、あなたの席に案内しますよ。」

Them: Thanks! 「ありがとう。」

今日のポイントは自分の名前をしっかりと発音で言う、そしてその時の attitude(態度)をしっかりとすること。それから相手の部署を確認して、たとえば自分が経理だったら、I'm in accounting.と答える。この3つのステップをしっかりと覚えましょう。その中で大事なことは、first impression でどれだけ信頼と人間関係を築くかです。そのためには上記の4つのポイントを確実にこなさえることです。

では、ここからは動画で紹介したもの以外で使える表現をみていきましょう。

## 【自己紹介に入る前】

Excuse me. May I interrupt? 「すみません、ちょっといいですか？」

May I introduce myself? 「自己紹介させてもらってもいいですか？」

## 【名前に関して】

Please call me Jun, for short. 「ジュンって短く呼んでください」

→ネイティブからしたら、自分の名前が呼びにくいだろう場合に使えます

What should I call you? 「なんてお呼びしたらいいですか？」

→同様に、相手の名前が長くて覚えにくい場合などに使えます

## 【在籍歴に関して】

I'm a freshman here. 「新入社員です」

I've been working for this company for 3 years. 「この会社で3年働いています」

Have you worked here long? 「こちらで長くお勤めですか？」

## 【役職に関して】

I'm the manager of the Sales Department. 「営業部の部長です」

I'm in charge of our Indonesian office. 「うちのインドネシア支社の責任者です」

What is your position? 「こちらでのあなたの担当は何ですか？」

## 【自分の出身に関して】

Aichi is about two hours to Tokyo by bullet train. 「愛知県は東京まで新幹線で2時間ほどの所です」

Population is half of Tokyo, so it is not that quiet city.

「人口は東京の半分程です、そんな田舎でもないですね」

There is famous castle there. You can see some Samurai there, they wear Kimono for tourists.

「そこには有名なお城があって、そこに行けばサムライが見れますよ、観光客のために大勢着ています」

## 【仕事の状況に関して】

How's your business going on? 「最近の仕事の状況はどうですか？」

Very busy, but everything's all right, thank you. 「忙しいけど全て順調にやっているよ」

The same as usual. 「まあいつも通りだね」

【その他】 ※自己紹介の後に、広がるだろう会話も想定しておくともスムーズです

Do you know when the meeting will be held? 「次の会議はいつ開催されるか知っていますか？」

How much time do you have before the meeting starts?

「会議が始まるまでにどの位時間ありますか？」

Have you come up with any new marketing strategies?

「新しいマーケティング戦略は考え付きました？」

Do you have any new business plans?

「何か新しい計画はありますか？」

Which plan did the boss choose?

「ボスはどのプランを選択しましたか？」

今日お伝えした4つのポイントは、私が色々見てきたビジネスパーソンで英語ができてもうまく仕事が進まない人、逆に仕事はバリバリ進むけれども英語力はさほどでもない人を観察した結果として出てきたものです。

必ずしも難しい単語、フレーズを知っていることではなくて、誠心誠意、全霊で相手と関係を築こうとし、しっかりとした発音と大きな声で相手に英語を伝えること、仮にそれが中学英語でも構わないと思います。

特にビジネス英語初心者の方はそこから注力することによってかなり自信がついて、人間関係も出きていい仕事ができるようになると思います。

< 今日ぜひ取り組んでいただきたい課題！ >

**英文を1つでいいので、20回繰り返して読んで覚えてみましょう！**  
**そして覚えた1文をコメント欄に投稿してください。**

理由：

英語は実はとても簡単なんです。(発音がある程度ちゃんとしていれば)ネイティブ・スピーカーが話している英語を丸覚えして、口から出すだけなのです。

つまり、英単語・英文法・フレーズなどなどいろいろありますし、それも大事ではあるのですが、まず暗記する癖をつけると学習スピードは格段に上がります。

で、この暗記をする癖ですが最初から会話丸々覚えようとするとう挫折します。私でも無理です！

最初の1歩は小さくてもいいんです。今日の動画のネイティブ・スピーカーの英語を聞いて、たった1文を覚えるだけでいいのです。

人間の脳みそは一度に大きなことをするよりも、コツコツ小さな成功体験を重ねるほうが上手くいくようにできています。

最初から全部ができる人なんかいません。なので、人類皆一緒(笑)。今たった1文覚えようとするか否かであなたの英語人生が変わりますよー。ぜひチャレンジしてコメントくださいね！